

九州旅客鉄道株式会社が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 柳沢祥二、以下「当組合」）は、このたび、九州旅客鉄道株式会社（以下「本法人」）が発行する第 21 回無担保普通社債（グリーンボンド）（以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2024 年 12 月 5 日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の使途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券です。

本債券の発行により調達する資金は、断熱性向上と緑化推進による建物熱負荷の低減や高効率設備導入による環境負荷の軽減、AI を利用したエネルギー最適制御技術の導入に取り組んだ「JR 長崎駅ビル」を中心とした長崎駅周辺開発の施策に充当する予定です。

また、本法人は 2021 年 3 月に、国際資本市場協会（ICMA）の定める「グリーンボンド原則 2018」及び環境省の定める「グリーンボンドガイドライン（2020 年版）」に基づいた「グリーンボンド・フレームワーク」を策定しており、その適合性及び透明性の確保のため、第三者評価としてサステイナリティクスよりセカンド・パーティ・オピニオンを取得しております。

当組合は、今後も ESG 投資を通じて、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上